

## 2. ご意見と町の考え方

No	ご意見	町の考え方
認定こども園化について(3件)		
1	<p>今までも在園児アンケートでも答えておりますが、このような事が保護者に通知がないままD案で決定というところまで話が進んでいっていることに残念です。そもそも町から保護者に向けての説明会などがあったことを聞いたこともないので、ホームページ上とかではなく直接そのような場を準備して説明するのが筋かと思います。</p> <p>定員割れしているかもしれないですが、少人数教育を必要としている今、なぜ人数を増やしてコロナ禍というリスクと合わせるのかわかりません。いつ終息するかわからないコロナウイルスの脅威のリスクを増すのが謎です。</p> <p>そして益城町の現状で待機児童がいるなら統合するよりもあじさい幼稚園のような認定子ども園のようなものを作ったほうが、幼稚園を統合するよりもより需要は増え、益城町の安定にもつながると感じます。なぜ道路や庁舎などを建設していく中で幼稚園の統合なのかわかりません。老朽化というなら上記のような案の方が選択肢が増えていいと思います。</p> <p>また、園での生活に慣れてきたところなのに、また新しい環境に変わることに困ります。</p>	<p>益城町立幼稚園のあり方検討委員会(以下「検討委員会」という)は、学識経験者、町議会議員、両幼稚園長、両幼稚園の保護者後援会の代表等からなる14人の委員構成で、令和3年7月に設置しました。</p> <p>検討委員会では、「町立幼稚園のあり方に関する事項」について町長より諮問を受け、1年の年月をかけて検討を進めてきました。町では、今回、検討委員会からの答申案が作成され、広く住民の方からの意見を募集するため、パブリックコメントを実施しております。検討委員会からの答申内容を基に今後の町の方針を決定し、保護者説明会にて町の方針を説明する計画としております。</p> <p>少人数教育は「一人一人の園児に先生が目が行き届く」というご意見もありますが、園児たちの活動や体験の幅を広げて充実した幼児教育を行うためには一定規模の集団を形成する必要があります。少子化及び保育ニーズの高まりにより、今後も幼稚園のニーズが大幅に増えることが見込めない現状から、統合の方策により少人数の状態を解消することが望ましいと考えております。</p> <p>町では現在2園の幼稚園と5園の保育所を公設公営で運営しておりますが、現在の体制のまま、認定こども園を運営することは、職員体制や施設の保育所を兼ねた整備の必要性から、難しいと考えております。これは、町の職員数が条例で決まっております、平成28年熊本地震の影響で現在、定数以上の職員を雇用しており、今後は、地震前の職員数に戻すよう、職員定数の適正化を進める必要があるためです。正職員の代わりに会計年度任用職員を採用し運営することも想定されますが、全国的な保育士不足の影響で求人に対して人材が集まりづらい状況が続いており、町立保育所においても不足分の保育士を派遣保育士を活用しながら運営にあたっています。また、認定こども園化を進める際には、給食施設の整備など大規模改修工事が必要となり、既存の2園の幼稚園において同様の大規模改修工事を実施することは町の財政状況から難しい状況です。併せて、他市町村の状況を調査したところ、認定こども園化を進めた公立幼稚園については、民間譲渡をすることが多く、検討委員会においても、町の資源となる町立幼稚園を存続するために、認定こども園化ではなく、町立幼稚園1園に統合するという結論となっております。</p> <p>統合の時期については、検討委員会の付帯意見(案)でも示された在園児童の環境の変化について、十分に配慮し、町で検討を進めていきたいと思っております。</p>
2	<p>保育園が不足していて、幼稚園が定員割れしているなら、第二幼稚園を町立のこども園にすればいいのでは?なぜ町立のこども園をつくるという考えにはならないのでしょうか?子供たちのことを1番に考えてほしいです。</p>	
3	<p>第二幼稚園 年少 在園児の母です。</p> <p>合併反対です。もし合併するのなら町立こども園にしてください。正直、合併されてもこっちは何のメリットもございません。</p>	

## 2. ご意見と町の考え方

No	ご意見	町の考え方
<b>周知不足・不満(4件)</b>		
4	<p>入園児の減少や建物の老朽化で、閉園や統合は致し方ないにしても、全く知らされていない状態で入園している、今の年中・年少さんはしっかり入園した幼稚園で卒園まで過ごさせて欲しいです。</p> <p>統合の方向で決まっていたなら、なぜ第二幼稚園で年少クラスの入園受付をしたのでしょうか？</p> <p>保護者も、幼稚園ならどこでもいい訳ではなく、登園方法や小学校に向けての環境など、いろいろ考えた上で幼稚園を選んでいきます</p>	<p>今回の統合に関しては、令和3年7月より検討委員会にて具体的な審議を行い、令和4年7月に方向性を案として公表をしたところです。</p> <p>令和3年12月に行いました令和4年度の一斉入園受付の際は、審議途中でもあり、検討委員会の検討内容を示しながら、令和4年度 新規申込園児 保護者アンケートを実施したところです。</p> <p>検討委員会の付帯意見(案)でも示された在園児童の環境の変化について、十分に配慮しながら統合の時期に関し、町で検討を進めていきたいと思ひます。</p>
5	<p>何の説明もなく統合ありきで話が進んでいることにとて残念な気持ちです。子供の成長を先生方にとて細やかにサポートして助けていただいています。</p> <p>子育てについて保健センターへも相談しておりサポートをしていただいでいて園と町がとて連携していてとて心強くていいなと感じています。園の目の前に子供関連の相談ができる施設があるので相談への敷居も低く感じました。子供の環境変化への心の負担もあります。せめて在園児が卒園するまでは統合してほしくないです。</p>	<p>町立幼稚園の存続が町にとての資源となっていると考えておりますが、在園児童の減少により、集団教育の提供が難しい状況となっていることから、今回の検討を進めたところです。</p> <p>統合の時期については、検討委員会の付帯意見(案)で示された在園児童の環境の変化について、十分に配慮し、町で検討を進めていきたいと思ひます。</p>
6	<p>今年の2月に、福岡市より益城町に転入し、4月より、福岡市の幼稚園から第二幼稚園に転園(年中)という形で入園しました。</p> <p>今回の廃園について、先日の園からのメールで知りました。寝耳に水です。</p> <p>入園手続きの際、園からも益城町からもそんな話があることも聞いていません。とて驚いていると共に、廃園など受け入れられません！廃園の可能性があったのなら、事前に説明すべきです！</p> <p>廃園の可能性を知っていたら、第二幼稚園に入園することはありませんでした。元々東区の園に決まっていたものを、家の前に園があるならと、保育時間が短いことも受け入れて第二幼稚園にしたのに、結局送迎の必要があるような距離の園に変わるのなら、変えた意味がなくなります。今さら東区の園に、なんてできませんし、本当におかしな話です。到底受け入れられません。</p> <p>廃園が決まったのを覆すことはできないのかもしれませんが、入園時、事前に説明が無かった事もあります。せめて卒園するまで廃園は待っていただくようお願いします！</p> <p>只でさえ娘は、福岡からの転園で、環境の変化にとて不安を感じていて、体調にもその様子が出てきていて、やっと最近慣れてきて、先生達も素晴らしい方々で安心してた所なのに、また転園のようなことになるなんて、まさか思いもよらず、あまりにもかわいそうです。どうか子供達の心を第一に考えていただきたいと思ひます。</p>	<p>令和3年12月に行いました令和4年度の一斉入園受付の際には、今回の検討委員会の検討内容を示しながら、令和4年度 新規申込園児 保護者アンケートを実施してきたところですが、一斉入園受付期間以降に申し込まれた際には、このように説明が不足していたと考えております。</p> <p>統合の時期については、検討委員会の付帯意見(案)で示された在園児童の環境の変化について、十分に配慮し、町で検討を進めていきたいと思ひます。</p>

## 2. ご意見と町の考え方

No	ご意見	町の考え方
7	<p>2園とも改修するには費用がかかりすぎる、のは理解できますが、「町のお金の都合」を理由に子どもたちの環境を大きく変えてしまうことに不満を感じます。共働き世帯が多くなり、町立幼稚園のニーズが減ってきているのも事実ですが、私のように「町立幼稚園」を希望し、必要としている世帯もいます。</p> <p>この機会に明るく新しい幼稚園へと改修し、園舎そのものにも魅力を持たせてほしいとすら思っています。また、「教育効果が高まる適正な学級環境」として今後園児が減ることで「教育効果が得られなくなる可能性が高い」と述べてありますが、現場の先生方の意見はどうなのでしょう。</p> <p>我が子が現在通園しておりますが、「食事の介助はどの程度必要か」「排泄の際の手伝いはどのようになればよいか(下着は全部脱ぐ?おろすだけ?)」等、とても事細かに尋ねてくださり、それに合わせて丁寧に保育し、成長を促してくださっています。</p> <p>人数が少ないからこそ行き届く先生方の対応に感動し、安心して通わせています。</p> <p>そもそも定員割れが続いているとは言っても、その定員はどのように算出しているのでしょうか。</p> <p>近年全国的に見て、保育所へのニーズが高まっているのは当然で、何十年も幼稚園の定員数が変わっていないことに違和感があります。その定員を見直せば、定員割れ、などという表現もしなくて良いのではないのでしょうか。小規模で丁寧な幼児教育ができることが、新たな町立幼稚園のあり方・魅力、として確立していくことはできないのでしょうか。一人一人に愛情を注いでくださる先生方、そして子どもたちが残念な思いをしなくていいような対応を願っています。</p>	<p>統合の時期については、検討委員会の付帯意見(案)で示された在園児童の環境の変化について、十分に配慮し、町で検討を進めていきたいと考えているところです。</p> <p>定員に関する考え方ですが、町では、1クラス30人という人数を基に、教室や園庭等の施設を整備し、益城幼稚園の定員を180人、第二幼稚園の定員を150人と設定しております。これは国の基準に照らしおり、現場においても文部科学省の指針に基づきながら保育を行っております。</p> <p>町立幼稚園は、学校教育法第22条に規定する目的を達成するために町が設置した施設であり、同法第24条に規定する教育支援の実現に向け、職員は日々努めております。これまで町の資源として利用者に愛されてきた町立幼稚園の魅力をなくさないよう運営に努めていきたいと考えております。</p>

## 2. ご意見と町の考え方

No	ご意見	町の考え方
保育施設の整備について(2件)		
8	保育園は待機児童が多いのでゆくゆくは保育園と幼稚園の一体型の施設になればいいなと思います。よって統合にすべきと思います。	待機児童が発生しており、保育施設を利用したくても利用できない保護者の方にご迷惑をおかけしていると考えております。 働いている方が安心して子どもたちに保育を提供できる環境となるよう、待機児童「ゼロ」に向け、保育体制の整備を進めていきたいと思ひます。また、保育環境の改善に向けても取り組んでいきたいと思ひます。
9	第二幼稚園の近くの人はなくってほしくないと思ひますが、人数(子ども)があまりにも少ないなら、しょうがないと思ひます。 その代わり保育園が増えてくれたらうれしいです。	

## 2. ご意見と町の考え方

No	ご意見	町の考え方
その他、サービス拡充について(3件)		
10	<p>合併は現在利用している保護者からすると、反対の気持ち大きい。</p> <p>でも、町立幼稚園の利用人数の減少から、合併は仕方がないのかという気持ちもある。また、年少々の受け入れの開始は、今年1歳児の待機児童も20名ほどいる事から、来年度から益城幼稚園の空き教室を利用し、順次開始してもらえると、そのまま年少になっても町立幼稚園に入園したい家庭も増えると思う。それに、私の周りでも、働きたくても保育園に入れなかったという声を聞く。年少々だけでも先に開始して下さると、助かる家庭も多いと思う。</p> <p>合併の方向にはあると思うが、町立幼稚園の温かさ、良さがたくさんあり、とても大好きなので、その温かさを合併後も守って欲しいと思う。検討よろしくお願い申し上げます。</p>	<p>年少々(満3歳)の受け入れについては、待機児童解消の一助となることから、早期の実現に向け、検討を進めるとともに、働きたくても保育園に入れないうために働くことができないという状況にならないよう保育体制の整備に努めていきたいと思ひます。</p> <p>また、ご意見のとおり、統合後に町立幼稚園のサービスが低下しないよう努めていきたいと思ひます。</p>
11	<p>益城幼稚園に統合になったら、園児も増えるので駐車場なども増やせるのか。</p>	<p>現在の益城幼稚園の駐車場では手狭ではないかという趣旨のご意見だと思ひます。</p> <p>検討委員会からの答申の付帯意見(案)にもあった大規模改修工事において、送迎時に安心して駐車場を利用することができるような整備を検討していきたいと思ひます。</p>
12	<p>町立幼稚園に通わせてはいませんが、そこを検討された方の意見でいろいろな縛りが多く融通がきかないことを理由に市内の園に通わせているようです。</p> <p>このまま他園と同じような取り組みが難しいのであればこれまでとおり、市内や保育園の利用をされると思うので統廃合でいいのかなとは思ひました。</p> <p>ただやはり、人口減少は止まらないとは思ひますが、子育てのしやすい益城町であってほしいと思うので、人が減るからサービスなくす、減らすなどネガティブすぎず産み育てる環境を更に整えていただくことを前向きに進めてほしいなあと願ひます。</p>	<p>本町においては平成28年熊本地震後に急激な人口減となりましたが、復旧・復興が進み、人口は年々増え、震災前の人口に戻りつつあります。しかしながら、未就学児童数は、少子化のあおりを受け、減少傾向で、共働き世帯の増加に伴う保育ニーズの高まりにより町立幼稚園の申込件数は減少が進み、今回の検討となっております。</p> <p>いただきましたご意見を参考に、子育てがしやすい町になるよう今後とも子育て世帯のニーズに応じた子育てサービスに関し、検討を進めてまいります。</p>